

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 5月 28日

大分県知事 殿



提出者

住 所 大分県大分市豊海1丁目7番4号
氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
株式会社大分宇部
代表取締役 浅井 修
電話番号 097-521-9251

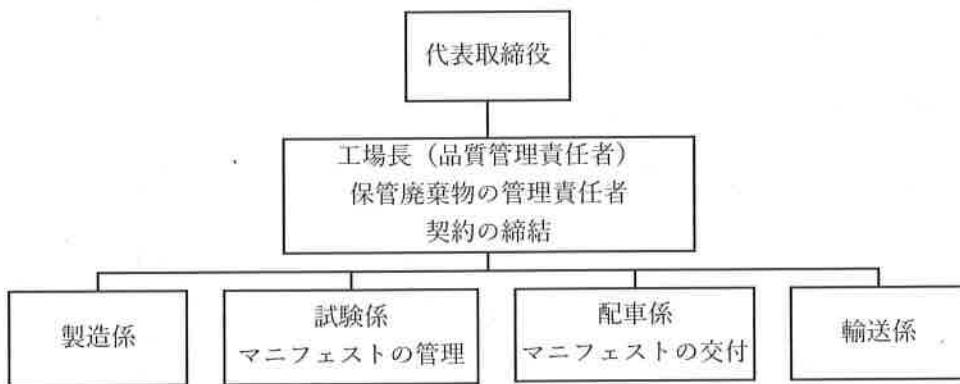
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社大分宇部 国東安岐工場
事業場の所在地	大分県国東市安岐町塩屋2番地3
計画期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	窯業・土石製品製造業
②事業の規模	5,000万円 (資本金)
③従業員数	15人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	(コンクリートガラ) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【株共同運輸と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処理業者【宮迫建設株と契約】によって処分する。 (汚泥) 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬業者【玄海産業株と契約】に運搬を依頼→産業廃棄物処分業者【UBE三菱セメント株九州工場苅田第一地区】によって処分する。

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】			
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚泥
	排出量	1,118.230 t	293.960 t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	1. 残コンクリートの抑制（コンクリートガラ）		
	2. 残コンクリートをブロック製作に活用		
	【目標】		
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚泥
	排出量	700 t	300 t
	(今後実施する予定の取組)		
③ 計画	1. 納入現場と連絡を密にし、戻りコンクリート（使用されなかつたコンクリート）を抑制するように努める。		
	2. ミキサ及びアジテータ車の洗浄回数を減らすよう努める。（汚泥の削減）		
	3. テストピースガラは、花壇・縁石として提供する。		
	4. 戻りコン・残コン（余ったコンクリート）をブロック製作に活用する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> コンクリートガラは、【宮迫建設㈱】によって処分する。 汚泥は、【UBE三菱セメント㈱九州工場苅田第一地区】によって処分する。
③ 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> コンクリートガラは産業廃棄物処理業者【宮迫建設㈱】によって処分する。 汚泥は産業廃棄物処理業者【UBE三菱セメント㈱九州工場苅田第一地区】によって処分する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 年度）実績】		
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
該当なし		
【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		
該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 年度）実績】		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
該当なし		
【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		
該当なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
該当なし		
【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		
該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】		
産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚泥
全処理委託量	1118.230 t	293.960 t
優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
再生利用業者への 処理委託量	1118.230 t	293.930 t
認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・戻りコンクリートの抑制に向けた努力。 ・残コンクリートをブロック製作に活用する。 		

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	コンクリートガラ	汚泥
②計画	全処理委託量		700 t	300 t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
	再生利用業者への 処理委託量		700 t	300 t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組)				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 納入業者との連絡を密にとり、戻りコンクリートの抑制に努める。 2. ミキサ及びアジテータ車の洗浄回数を減らすように努める。 3. テストピースガラを花壇・縁石として提供する。 4. 戻りコン・残コンをブロック製作に活用する。 				
※事務処理欄				